

ご購入いただきありがとうございます。ご使用前にこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。この説明書は、必ず保管してください。

安全上のご注意

安全にお使いいただくための注意事項を説明しています。必ずお守りください。なお、有資格者以外の電気工事は法律で禁止されています。

警告	死亡または重傷を招くおそれがある危険な状況を示します。
注意	軽傷または中程度の傷害を招くおそれがある危険な状況および物的損害の発生するおそれがある場合を示します。

お守りいただく内容を次の図記号で区分しています。

- してはいけない
- 必ず守る

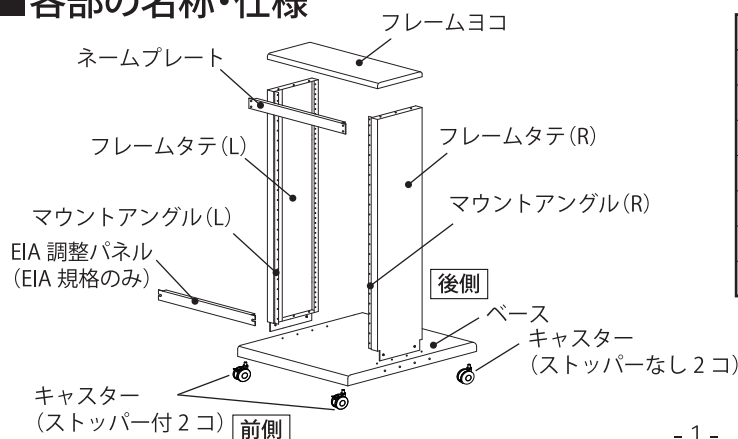
■使用上のご注意

警告											
	機器をスライドレールなどにより引き出す際は、2段以上同時に引き出さないでください。転倒・破損・変形の原因になります。										
	重量物は低い位置に設置し、重心位置を低くしてください。重量物をスライドレールなどにより引き出した場合、転倒・破損・変形の原因になります。										
注意											
	<p>本製品に落下などの強い衝撃を与えないでください。衝撃により破損・へこみ・歪みが発生し、強度低下の原因になります。</p> <p>本製品の上に乗ったり、もたれ掛かったりしないでください。破損・転倒・けがの原因になります。</p> <p>次のような場所では使用しないでください。故障の原因になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高温、高湿となる場所 ・腐食性ガスのある場所 ・振動、衝撃のある場所 ・可燃性ガスのある場所 ・塵埃やオイルミストが多い場所 ・ノイズ(電界・磁界)の強い場所 ・水滴のかかる場所 ・導電性粉塵(カーボン繊維・金属粉など)のある場所 										
	<p>使用するねじは、指定されたものを使用してください。取り付けの際は、適正締め付トルクにて締め付けてください。締め付けが不十分な場合、落下・破損の原因になります。また、締め付け過ぎの場合は、製品を破損するおそれがあります。 (※ただし、S タイプねじにおいて締め付け時の初期トルクはこの限りではありません。)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>ねじの呼び</th> <th>適正締め付トルク N・m</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>M4</td> <td>1.5 ~ 2.0</td> </tr> <tr> <td>M5</td> <td>2.9 ~ 3.9</td> </tr> <tr> <td>M6</td> <td>3.9 ~ 4.9</td> </tr> <tr> <td>M10</td> <td>19.6 ~ 29.4</td> </tr> </tbody> </table> <p>機器をマウントアングルのみで固定する場合は、機器の質量が1Uあたり5kg以下としてください。5kgを超える場合はL型レール【RD65】などを併用して、固定してください。 ※機器の質量が5kg以下であっても形状(奥行寸法)や重心位置、施工時の取り扱いなどによって機器後部が下がる場合があります。</p>	ねじの呼び	適正締め付トルク N・m	M4	1.5 ~ 2.0	M5	2.9 ~ 3.9	M6	3.9 ~ 4.9	M10	19.6 ~ 29.4
ねじの呼び	適正締め付トルク N・m										
M4	1.5 ~ 2.0										
M5	2.9 ~ 3.9										
M6	3.9 ~ 4.9										
M10	19.6 ~ 29.4										
	<p>ラック搭載可能質量を超えないようにしてください。落下・破損・変形の原因になります。 ラック搭載可能質量：150kg</p> <p>搭載した機器は、必ず固定してください。地震などで機器の落下・破損の原因になります。</p>										

■キャスター取付時の注意

注意	
	キャスターのストッパーを手で操作する際は、可動部に指を挟まないよう注意してください。けがの原因になります。
	設置後は、必ずキャスターのストッパーをONにしてください。転倒・破損の原因になります。

■各部の名称・仕様



部品名	材質	板厚 mm	数量
フレームタテ(R)・(L)	鉄	2.0	各1コ
マウントアングル(R)・(L)	〃	2.3	各1コ
ベース	〃	〃	1コ
フレームヨコ	〃	2.0	1コ
ネームプレート	〃	1.6	1コ
キャスター(ストッパー付、なし)	ナイロン	—	各2コ
EIA調整パネル(EIA規格のみ)	鉄	1.0	1コ

J I S 規格

品名記号	外形寸法 mm			JIS パネル 取付スペース	製品質量 kg
	W	H	D		
FOD65-10C	556	999	650	16H	28
FOD65-12C	//	1,249	//	21H	31
FOD65-15C	//	1,499	//	26H	34
FOD65-17C	//	1,749	//	31H	37

H=50mm

E I A 規格

品名記号	外形寸法 mm			EIA パネル 取付スペース	製品質量 kg
	W	H	D		
FOD65-10EC	556	999	650	17U	28
FOD65-12EC	//	1,249	//	22U	31
FOD65-15EC	//	1,499	//	28U	34
FOD65-17EC	//	1,749	//	34U	37

U=44.45mm

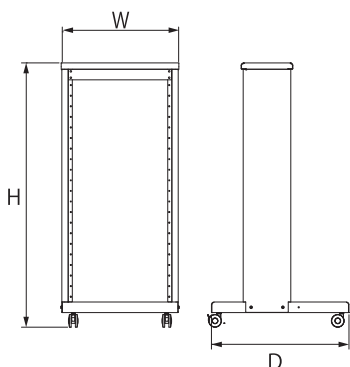
●付属品

名称	数量
バインド小ねじ M5×12	8 コ
ばね座金 5	8 コ
平座金 5	8 コ
なべ小ねじ M6×14	12 コ
取扱説明書(本紙)	1 部

●付属品

名称	数量
バインド小ねじ M5×12	8 コ
ばね座金 5	8 コ
平座金 5	8 コ
なべ小ねじ M6×14	12 コ
化粧ねじ M5×12	2 コ
取扱説明書(本紙)	1 部

【外形寸法図】



■組立工具

名称	備考
スパナ呼び 17 (M10 ボルト用)	キャスター取付用
+ドライバー #2 (M5 ねじ用)	フレームヨコ・フレームタテの取付用
+ドライバー #3 (M6 ねじ用)	フレームタテ・フレームヨコ・ベースの取付用

■組立方法

部品および付属ねじの数量をあらかじめご確認ください。

1. ベースの前側にストッパー付キャスターを、後側にストッパーなしキャスターを各 2 コ取り付けてください。

【キャスターのみ使用する場合】

①穴に取り付けてください。(図 1)

【オプションのレベルフット【RD73-6A】と同時に使用する場合】

レベルフットを①穴にキャスターを②穴に取り付けてください。(図 2)

【ご注意】

ベースには前後方向があります。フレームタテ取付穴の寸法を確認してください。

(単位：mm)

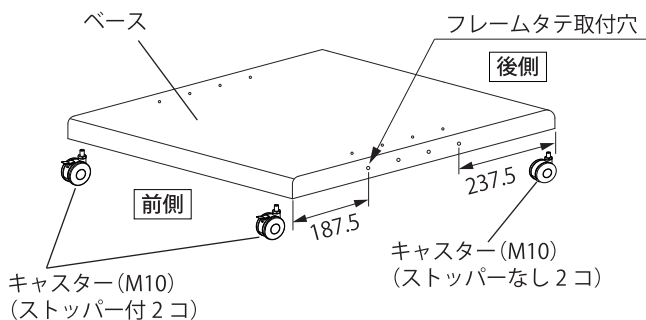
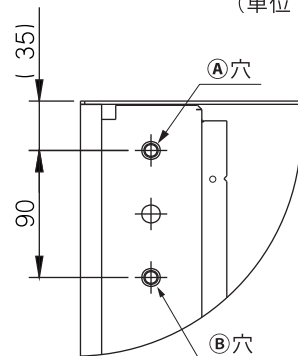


図 1

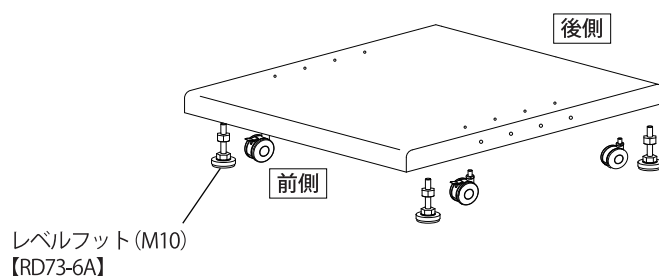


図 2

2. フレームタテ (R)、(L) をベースに取り付けてください。

① フレームタテ (R)、(L) をベース側面の前側の取付穴に、バインド小ねじ M5、平座金 5、ばね座金 5 (左右各 2 カ所) にて固定してください。(図 3)

ご注意 フレームタテには (R)、(L) があります。マウントアングル側が前側になるように取り付けてください。

② ベース上面の取付穴に、なべ小ねじ M6 (左右各 3 カ所) にて固定してください。(図 4)

ご注意 搭載機器の重心位置により前倒れのおそれがある場合は、フレームタテを 75mm 後方の取付穴に固定してください。

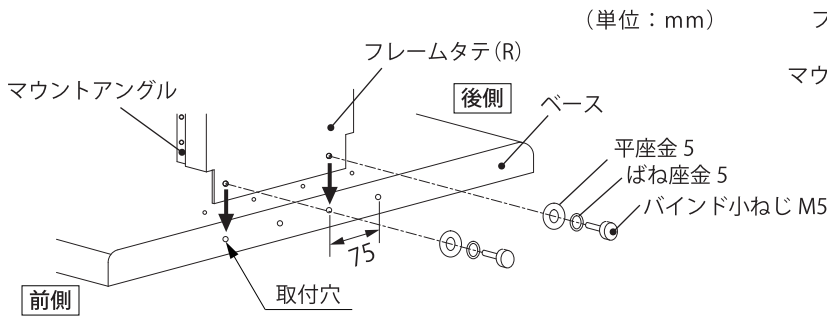


図 3

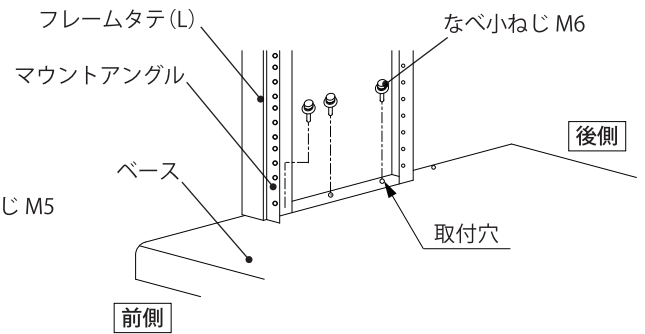


図 4

3. フレームヨコをフレームタテ上部に、なべ小ねじ M6 (左右各 3 カ所) にて固定してください。(図 5)

4. ネームプレートをマウントアングル最上部にバインド小ねじ M5、平座金 5、ばね座金 5 (左右各 2 カ所) にて固定してください。(図 6)

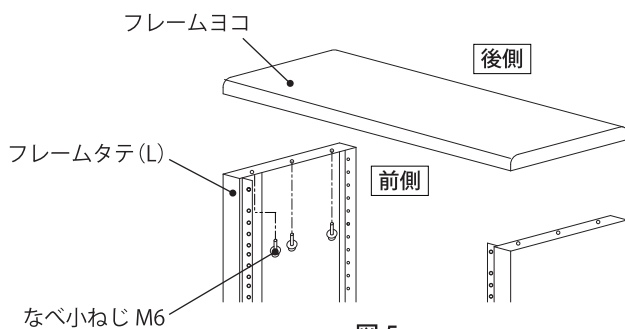


図 5

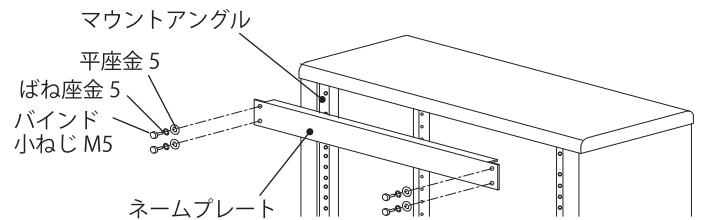
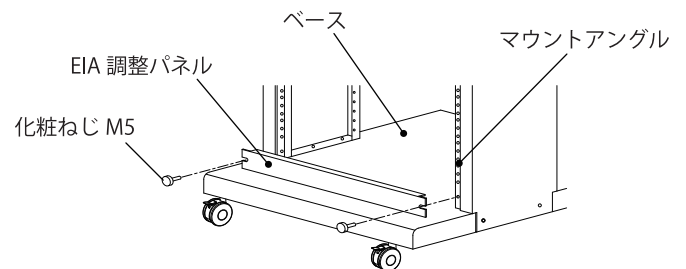


図 6

5. EIA 規格の製品は、EIA 調整パネルをマウントアングル最下部に化粧ねじ M5 (左右各 1 カ所) にて固定してください。

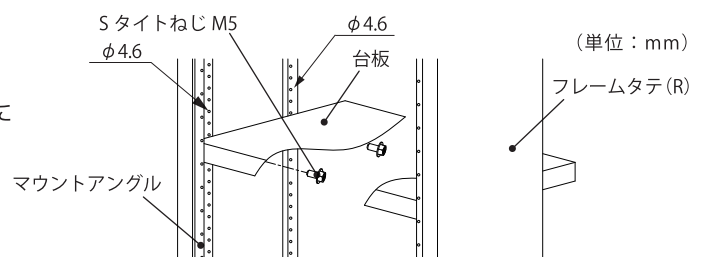


⚠ 注意									
!	<p>取り付けの際は、適正締め付トルクにて締め付けてください。締め付けが不十分な場合、落下・破損の原因になります。また、締め付け過ぎの場合は、製品を破損するおそれがあります。</p>								
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>ねじの呼び</th> <th>適正締め付トルク N・m</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>M5</td> <td>2.9 ~ 3.9</td> </tr> <tr> <td>M6</td> <td>3.9 ~ 4.9</td> </tr> <tr> <td>M10</td> <td>19.6 ~ 29.4</td> </tr> </tbody> </table>	ねじの呼び	適正締め付トルク N・m	M5	2.9 ~ 3.9	M6	3.9 ~ 4.9	M10	19.6 ~ 29.4
ねじの呼び	適正締め付トルク N・m								
M5	2.9 ~ 3.9								
M6	3.9 ~ 4.9								
M10	19.6 ~ 29.4								

■各種オプションの取付方法

●台板【RD15-45D】

フレームタテおよびマウントアングル内側の取付穴 (φ4.6) に付属の S タイトねじ M5 (左右各 2 カ所) にて固定してください。



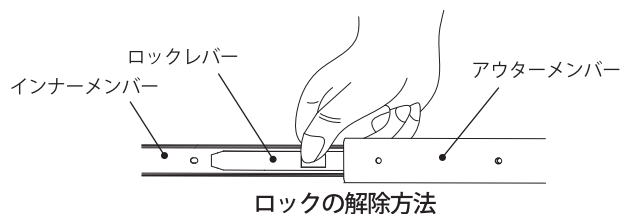
⚠ 注意					
!	<p>取り付けの際は、適正締め付トルクにて締め付けてください。締め付けが不十分な場合、落下・破損の原因になります。また、締め付け過ぎの場合は、製品を破損するおそれがあります。</p>				
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>ねじの呼び</th> <th>適正締め付トルク N・m※</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>M5</td> <td>2.9 ~ 3.9</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ただし、S タイトねじにおいて締め付け時の初期トルクはこの限りではありません。</p>	ねじの呼び	適正締め付トルク N・m※	M5	2.9 ~ 3.9
ねじの呼び	適正締め付トルク N・m※				
M5	2.9 ~ 3.9				

●スライド式台板【RD16-□N】

山型レール【RD62】とスライドレール【RD64】が必要です。

1. スライドレールの取付

①スライドレールロック付タイプは、ロックレバーを押さえてロックを解除し、インナーメンバーをアウターメンバーから取り外してください。



ロックの解除方法

②山型レールにはアウターメンバーを、スライド台板にはインナーメンバーを付属のバインド小ねじ M4(左右各 3 カ所)にて固定してください。(図 7)

【ご注意】 スライドレールロック付タイプは、ロックレバーが後側になるように取り付けてください。

2. 山型レールの取付

山型レールをフレームタテおよびマウントアングル内側の取付穴(φ4.6)に付属のSタイトねじM5(左右各 2 カ所)にて固定してください。(図 8)

【ご注意】 左右の段差が生じないように取付穴の位置を合わせてください。

3. スライド台板の取付

- ・スライド台板のインナーメンバーを山型レールのアウターメンバーに挿入し、奥に収納してください。(図 9)
- ・スライドレールロック付タイプは、ロックレバーを左右同時に押さえながら、スライド台板をロックが掛かるまで奥に収納してください。

【ご注意】 最初の挿入時は動きが固く感じる場合があります。数回の出入れを繰り返しながら徐々に押し込んでください。

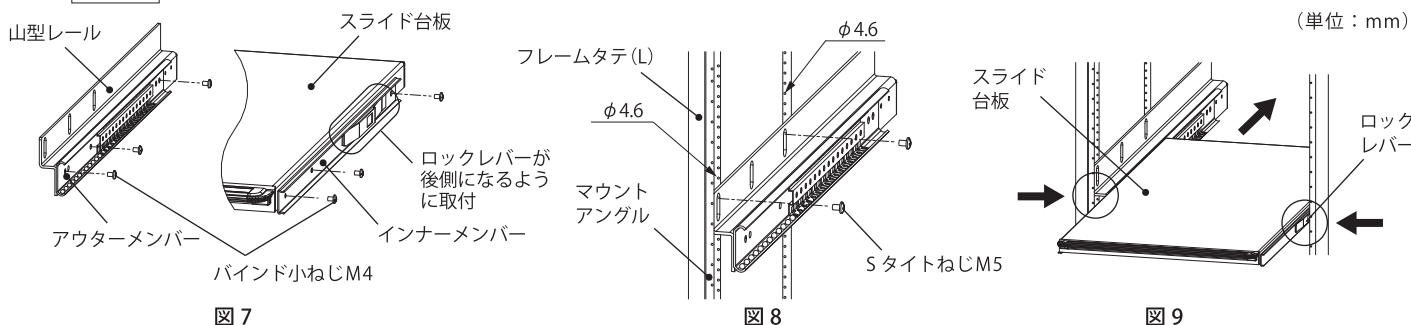


図 7

図 8

図 9

⚠ 注意



取り付けの際は、適正締付トルクにて締め付けてください。締め付けが不十分な場合、落下・破損の原因になります。また、締め付け過ぎの場合は、製品を破損するおそれがあります。

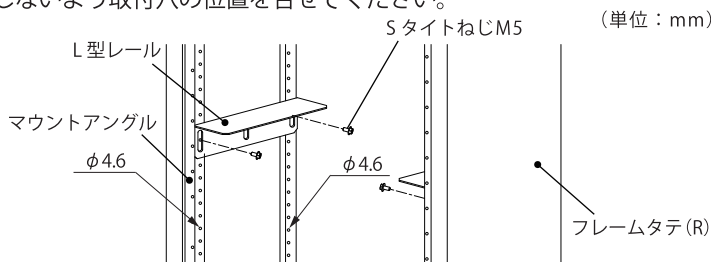
ねじの呼び	適正締付トルク N・m※
M4	1.5 ~ 2.0
M5	2.9 ~ 3.9

※ただし、Sタイトねじにおいて締め付け時の初期トルクはこの限りではありません。

●L型レール【RD65-19N・34N】

フレームタテおよびマウントアングル内側の取付穴(φ4.6)に付属のSタイトねじM5(左右各 2 カ所)にて固定してください。

【ご注意】 左右の段差が生じないように取付穴の位置を合わせてください。



⚠ 注意



取り付けの際は、適正締付トルクにて締め付けてください。締め付けが不十分な場合、落下・破損の原因になります。また、締め付け過ぎの場合は、製品を破損するおそれがあります。

ねじの呼び	適正締付トルク N・m※
M5	2.9 ~ 3.9

※ただし、Sタイトねじにおいて締め付け時の初期トルクはこの限りではありません。

お問合わせ先

ご不明な点がございましたら弊社お客様相談室にお問合わせください。

TEL (0561) 64-0152

<受付時間> 8:30 ~ 12:00, 13:00 ~ 17:30(土・日・祝日は休み)

本製品の故障や瑕疵により、当社の予見の有無を問わず生じた二次損害について、当社は一切の責任を負いかねます。仕様など、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。

2023年9月
B886296924

NITTO KOGYO

©NITTO KOGYO CORPORATION

日東工業株式会社
〒480-1189 愛知県長久手市蟹原2201番地